名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY

名古屋大学フューチャー・アース研究センター
環境学研究科地球規模課題８
「環境と人間のウェルビーイング」公開シンポジウム 2026

共催：名古屋大学フューチャー・アース研究センター
名古屋大学大学院環境学研究科・地球規模課題８「環境と人間のウェルビーイング」

持続可能な土地利用をめざして
―人口減少と気候変動の時代に―

持続可能な社会をつくるための鍵は土地利用にあります。

人口減少が続きさらに気候変動が進む中で、中心市街地から郊外・農山村・森林地域までそれぞれに土地利用に関する問題を抱えています。

それらの問題を異分野の研究者・実務家が共有し、日本の国土全体を持続可能にするための方向性を探ります。



オンライン参加可

どなたでも参加無料

要申込み

2026
12.19（土）
13:30-16:30

名古屋大学環境総合館レクチャーホール
地下鉄名城線「名古屋大学」駅２番出口から赤線に沿ってお越しください。

都市計画



浅野 純一郎
豊橋技術科学大学 教授

オンライン

都市計画における持続的な土地利用に向けた取り組み最前線

ランドスケープ



宮脇 勝
名古屋大学大学院
環境学研究科 准教授

ランドスケープと持続可能な土地利用のあり方

交通



加藤 博和
名古屋大学大学院
環境学研究科 教授
附属持続的共発展
教育研究センター長

持続可能な土地利用を実現し社会を支えるツールとして機能する公共交通のあり方

農地



高野 雅夫
名古屋大学大学院
環境学研究科 教授

これからの米づくりはどうなる？

森林



平野 恭弘
名古屋大学大学院
環境学研究科 教授

土地利用からみる日本の人工林における現状と課題

里山



長野 麻子
株式会社モリアゲ
代表取締役

里山の未来は誰が守る？

総合討論

日本の国土全体の持続可能な土地利用を考える

申し込み

問い合わせ　名古屋大学大学院環境学研究科　masao@nagoya-u.jp（担当：高野雅夫）